

FORZA 駒澤 プレ5号

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
駒澤大学マスコミ研究所内「駒人スポーツ」サッカー班
Eメール forzakomazawa@hotmail.com
TEL・FAX 03(3418)9556 発行人 熊崎雅之

(左)強豪筑波大にPK勝ちで全国行き決定!選手達が喜びを爆発させる
(下)ゴール前での激しい攻防。負傷者も続出のまさに「死闘」であった



全国を賭けた試合の相手は強豪筑波大。前日、国際武道大との120分間の死闘を制したばかり。しかもグラウンドは筑波にとつて有利な筑波大グラウンドという劣悪な状況の下、駒大イレブンは最後まで戦う姿勢を前面に出しPK戦の本番を下して総理大臣杯の切符を獲得した。駒大は6月30日に練習後、大阪へ出発する。

2001年度 第15回関東大学サッカー選手権大会(兼総理大臣杯予選) 第5代表決定戦決勝

駒澤大学0(4PK1)0筑波大学

総理大臣杯切符獲得!!! 死闘を制し全国へ!!!!



6月17日 12:00 筑波大グラウンド	
駒大0(8PK1)0筑波大	
(先)85126 ○○○○	548 ○××
GK ① 桜井 繁 (4)	GK ⑬ 阿部 謙 作 (3)
DF ④ 小林 亮 (1)	DF ⑫ 松原 直哉 (4)
DF ⑤ 小林 久晃 (4)	DF ⑥ 千代 反田 充 (3)
DF ⑦ 津村 典明 (4)	DF ④ 小林 安之 (3)
DF ⑧ 三上 卓哉 (4)	DF ⑫ 植松 弘樹 (1)
MF ⑬ 田中 信成 (2)	(77分) ⑩ 平川 忠亮 (4)
MF ② 木村 誠 (4)	MF ⑧ 高林 佑樹 (3)
(72分) ⑨ 増富 真也 (3)	MF ⑫ 鎌田 祥平 (2)
MF ⑩ 中田 洋介 (2)	(77分) ⑤ 石川 竜也 (4)
MF ⑬ 深井 正樹 (3)	MF ⑫ 秋田 政輝 (1)
(100分) ⑧ 森田 真実 (4)	MF ⑫ 兵働 昭弘 (1)
FW ⑨ 巻 誠 一 郎 (3)	(62分) ⑩ 羽生 直剛 (4)
(87分) ⑬ 金 位 漫 (4)	FW ⑫ 武田 健太郎 (2)
FW ⑫ 古川 健介 (4)	FW ⑬ 町田 多聞 (2)
GK ⑫ 新沼 泉 (3)	GK ⑩ 常国 啓太郎 (3)
DF ⑫ 鈴木 祐輔 (1)	DF ⑬ 鷲 巢 延 圭 (3)
MF ⑩ 橋本 早 十 (2)	MF ⑫ 佐野 裕也 (1)
MF ⑬ 中後 雅喜 (1)	MF ⑬ 今泉 和 巳 (2)
監督 秋田 浩 一	監督 山中 邦 夫
警告(C) / 退場(S)	
29分: 小林久晃(C)	110分: 松原直哉(C)
49分: 田中 信成(C)	
93分: 小林久晃(CS)	
<シュート>15:11<GK>11:3<CK>4:6<PK>0:0	
<直接 PK>12:25<間接 PK>3:4<オフサイド>3:4	

※名前ヨコ()は学年

All photo by Youichi Iwata

前

この日の筑波大は主力である石川や羽生、平川を温存。しかし「そんな筑波に絶対負けられなかった」と小林主将が語ったように度々のピンチもGK桜井を中心にした必死の守りで無失点に切り抜けた。延長に入り小林主将の退場、FW深井の負傷退場と立て続けに災難に見舞われたが、「気持ちで勝っていた」という古川の言葉通り、駒大が10人とは思えない

この日の筑波大は主力である石川や羽生、平川を温存。しかし「そんな筑波に絶対負けられなかった」と小林主将が語ったように度々のピンチもGK桜井を中心にした必死の守りで無失点に切り抜けた。延長に入り小林主将の退場、FW深井の負傷退場と立て続けに災難に見舞われたが、「気持ちで勝っていた」という古川の言葉通り、駒大が10人とは思えない

この日の筑波大は主力である石川や羽生、平川を温存。しかし「そんな筑波に絶対負けられなかった」と小林主将が語ったように度々のピンチもGK桜井を中心にした必死の守りで無失点に切り抜けた。延長に入り小林主将の退場、FW深井の負傷退場と立て続けに災難に見舞われたが、「気持ちで勝っていた」という古川の言葉通り、駒大が10人とは思えない

Close Up GK桜井繁(4年)

チームを全国へ導く勝利をもたらしたのはGK桜井だった。前日に続くPK戦で選手の疲労が心配されたが駒大には「PKは負けたことがない。自信がある」という守護神桜井がいた。結果は桜井が見事2本のPKを止め勝利。試合中も最後まで声を出してDF陣の集中を保ち、自らもスーパーセーブで失点を許さなかった。PK戦前の円陣の時、大声で「止めてやっからな!」と叫んだ桜井。その存在がチームに与える安心感は計り知れない。(内田)



深井が相手DFの激しいタックルに腕を歪める。負った傷は思ったよりひどく順天大戦への出場は微妙

MF増富のヘディングシュートなど決定的チャンスも何度か作った。それでも決着はつかず勝負は3戦連続のPK戦へと委ねられることとなった。

ここで主役になったのは前日のPK戦でも相手に2本のPKを失敗させ、勝利の立役者となったGK桜井。「PKは自信がある」という桜井はこの日も2本のPKをストップし、駒大に貴重な勝利をもたらした。

第5代表決定戦という厳しい戦いを乗り越え、チームは確実に一つになろうとしている。総理大臣杯は優勝を飾った第21回大会以来4大会ぶりの出場。

総理大臣杯組み合わせ決定!!!

7月1日から大阪で開幕する第25回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントの組み合わせが決定。駒澤大学の初戦の日程は次の通り。

<会場>鶴見緑地地球球場
<時間>12:00
<対戦相手>鹿屋体育大学

築くことが出来るのか。そして我々にかなる戦いを披露してくれるのだろうか。今は楽しみに大会を待つこととしよう。(丹羽)